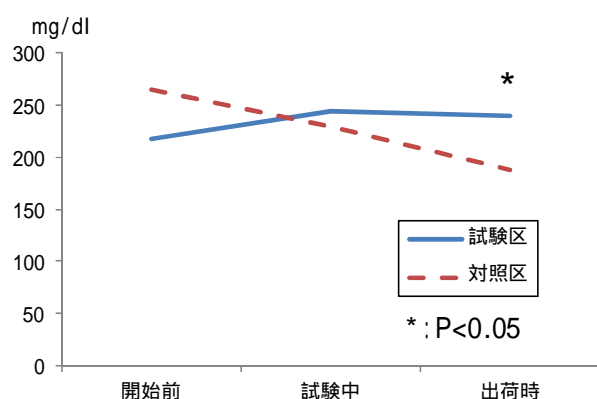


黒毛和種肥育牛にバイパス油脂の給与で 筋肉脂肪のオレイン酸が増加！！

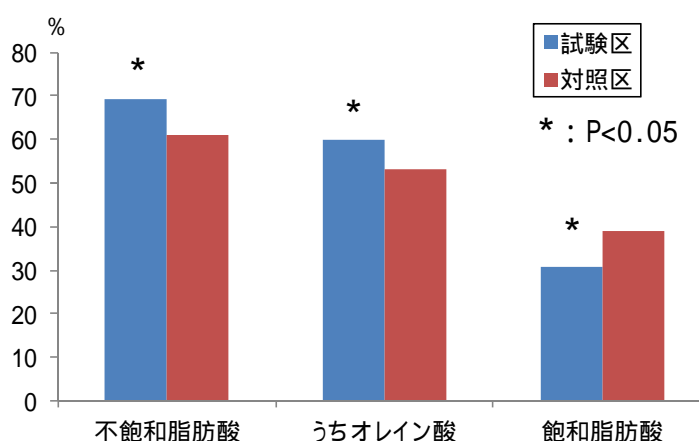
これまでの各所の研究で、オレイン酸の割合が牛肉の風味に影響するという報告がある。そこで、黒毛和種去勢牛を用い、28ヵ月齢から31ヵ月齢まで（出荷前の4ヵ月間）、濃厚飼料（トウモロコシ50%配合発酵飼料）に加えて、オレイン酸含有量の高いバイパス油脂を1日あたり135.5g給与（試験区）し、筋間脂肪の脂肪酸組成に与える効果を検討した。バイパス油脂を給与した区では、対照区と比較して、血中コレステロールが増加し、筋間脂肪のオレイン酸含有量が増加したが、枝肉重量には差がなかった。

項目		試験区	対照区
体重(kg)	試験開始時	678.5±11.0	712.0±15.5
	試験終了時	760.0±14.4	772.0±13.4
1日平均増体量(kg/日)		0.62±0.07	0.50±0.11
濃厚飼料摂取量(kg/日)		11.3±0.5	12.7±0.9
粗飼料摂取量(kg/日)		1.0±0.1	1.1±0.0
推定 TDN 摂取量(kg/日)		5.5±0.3	6.2±0.4

体重と飼料摂取量に有意差は認められない



出荷時の血中コレステロール値は
試験区が有意に高い



試験区において不飽和脂肪酸、その
うちのオレイン酸割合が対照区と
比較して有意に多く、飽和脂肪酸は
逆に有意に少ない